

定価一冊五銭一ヶ月三拾五銭 郵費別
 廣告料五號十二字五五銭
 印刷所 常磐密日新聞株式會社
 發行所 常磐密日新聞株式會社
 電話 六三〇番
 郵便 常磐密日新聞株式會社
 日 常磐密日新聞株式會社
 日 常磐密日新聞株式會社

父に贈る言葉

上村 哲彌

【二】

然るに私共父親は、ともすれば我が子を私有物視し頭から子供は悉く親の思ふ儘になる可きものと時めてから、少しでも自分の意に逆らふこともあれば、直ちに容す可からざる不逞の所爲と思ひ、事毎に絶對服従を強ひ、強ひない迄もこれを期待するのであります。私はよく申すのであります。私よく申すのであります。現はれた如何なる暴王といへども今日の日本の或種の父親ほど壓制的なタイラントは恐らくは居なかつたであらうと思ひます。日本の家庭はビンからキリ迄、一切合切父親本位に運用されてゐるのであります。絶對の權威者たる父親には凡そしていけないといふものは何もなくて、反對に子供には勝手に振舞ふといふことは何に限らず許されてゐないのであります。

較べて非力であり、弱小であるところかして、常に心に引目を感じ、何とかして此の引目を征服しようとするの念が強く、従つて力への欲求が旺盛なものであります。子供、殊に男の子が如何に力にあこがれ、従つて力と、支配との權化たる父親を羨ましがつてゐるか吾々の日常氣に附くところであります。曾て北原白秋氏の選んだ五歳の男の子の「汽車は偉いなアお父さんよりも偉い」といふ自由詩などは如何にもよく子供の此の心もちを表現してゐます。子供は力に憧れてゐるのです。

「坊やはね自動車運転手よ」と答へました。これは實に面白いことです。總理大臣の偉さは五歳位の子供にはびんと来ません。それは要するに他人から聞いただけの知識です。然るに自動車運転手に至つては彼は如實にその力を知つてゐるのです。此の子供は決して全ての子供の本然に反して良い方を弟に譲つたのではないのです。總理大臣は運轉手の足下にも寄りつけないのです。

子供は父親の力強さに對しては全幅の尊敬を拂つてゐます。それに憧れてゐます。自分と父親とを同一視します。此の同一視といふことは教育の上から見て非常に大切なことなのです。從來社會心理學者は模倣とは無意識的であると意識的であるとに拘らず他人の所作で真似る心の作用を云ふのです。然に或る一人が他の一人の所作を真似るのは、これをよく詮索して見ると前者が後者を愛敬し、私淑し、或は之れを羨望するといふところからして不知不識に何時の間にか後者と同じものやうな氣になつてしまつて、全く彼れの感じ考へるやうに考へ爲すやうにするといふことになるのであります。

「坊やはね自動車運転手よ」と答へました。これは實に面白いことです。總理大臣の偉さは五歳位の子供にはびんと来ません。それは要するに他人から聞いただけの知識です。然るに自動車運転手に至つては彼は如實にその力を知つてゐるのです。此の子供は決して全ての子供の本然に反して良い方を弟に譲つたのではないのです。總理大臣は運轉手の足下にも寄りつけないのです。

刊日

品自慢と
 正直な値段
 自轉車リヤカー
 フタバ商会
 新川町郵便局前

外科 専門 X
 光線科
 上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

社員採用
 固定給參拾圓外手當支給
 二十才以上五十五才迄
 希望者は履歴書持參本人來談
 平町鍛冶町十八
 日本商會株式會社平支部
 擔現公債
 保物社債
 實買債券
 附買券

吉田眼科醫院
 平紺屋町電話六八番
 醫學士 吉田久雄

中野齒科醫院
 院長 日本齒科 醫學士 中野惠次
 醫學士 西川誠
 平町田町(松月堂向と)
 電話五〇九番

一 齒科一般 保存科補綴科 繼續架
 工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
 一 口腔外科 一 レントゲン科

時代の要求皆様の足!!
 尼子タクシーへも
 豆タクが入りました
 御立關から立關へ……迅速簡便
 是非御利用を……
 市内……三〇銭 市外……四割引
 流線型セタン 大型貸切バス
 宮行——直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします
 平町二丁目
 尼子自動車商會
 電話六四〇番

美味……
 新鮮……
 ベーカリー
 東京堂のパン
 是非御試食を!
 平糺小路
 電話一〇八番

高級パン
 食パン・色々
 洋生菓子
 チヤムバター
 ビスケット
 カステラー

夏の京吳服うすもの
 致御用
 荷座御
 入御座
 山入御
 津呂御
 柄が御
 小紋が
 或柄の
 小紋の
 氣分を
 取御
 種々御
 九寸の
 涼しお
 小紋の
 紋紗と
 命下

最も新らしい柄の
 中形ジヨゼット、紅梅織や流行の絞りが
 山と積んで店內を夏氣分に致しまして皆
 様を御待ちして居ります。

三井吳服店
 電話 38・284 番

依然五十圓臺持續で

四倉繭市場出廻激増

昨日高値五十一圓五十錢

四倉繭市場十八日取引は既記の如く高値續々と出廻期に入つたので俄然出荷激増し出廻千五百貫、高値五十一圓五十錢、安値四十四圓平均四十八圓九十錢、三七掛と依然五十圓臺を持續して居る。

された

海水客に備へて

平驛を中心に

臨時列車大增發

水戸運輸事務所では今夏石城地方の海水浴客の便を圖り七月二十九日から八月二十五日まで平驛を中心に左の如く臨時列車を運轉する

△上り平發午後五時〇五分上野行列車は久之濱を四時二五分四倉を四時三十分に出發し直通運轉する

△七月卅日八月一二九十一日は平發午前七時三十分久之濱行の臨時列車と

植田市場

取引延期

既報植田繭市場の春取引は昨十八日より開始する筈であつたが二十日より變更

土地賃貸價格の

改訂に就て

高屋平稅務署長談

改訂の大綱を申し上げて見ますと

一、賃貸價格は昭和十一年四月一日の有租地即ち地租金を納めてをる土地について行ふ

二、賃貸價格は各地目毎に土地の状況類似する區域内に於ける標準賃貸價格によるものである

三、右の區域及び賃貸價格は賃貸價格調査委員會の議に附し政府に於てこれを決定する

四、賃貸價格調査委員會は選舉期日前十五日の現在に於て地租名寄帳に納稅義務者として記載擁られた方々の自町村役場單位を以つて各一人を選舉したる調査委員によつて組織せらるゝものである

五、調査委員の選舉は明年六月上旬頃各町村役場に於て執行せらるゝのであるが、特に注意を要するのは國稅滯納處分を受ける後一年を経ざる者は

して尙當日は前記臨時列車及び湯本發午前八時四〇分同十時二五分久之濱行ガソリン車を波立藥師裏に停車せしめる外午前中四、五兩列車を指定して割引乗車券を發賣すると

人絹復活

工事進捗

七月初旬に操業

錦村昭和人絹工場は既報の如く復興作業に全力を擧げてゐるが最近に至つて外部建築が殆ど出来上り紡糸室捲取室等の機械据付けを開始した、尙募集中の工場員も既に千五百餘名の採用を見たので豫定より早く七月初旬には操業を開始される見込である

童話研究出張

川崎本社長は本日須賀川第一、第二兩小學校の童話研究会の招きに應じ出張した

警女体育

學級成績

既報過般來催して警女の

各學年クラス對抗体育大會は昨日の庭球(二年)排球(三年)籠球(四年)大會を終りを告げたが各種目を通り優勝したクラスは一ノ一二ノ五、三ノ四、四ノ五でそれ、本日正木校長から優勝杯を授與された

縣下學校衛生總會

來月中平町で開催

縣學校醫及び齒科醫會議は來月七日午前十時から磐城高女講堂に開催午後一時から學校衛生會總會を開き各種協議後役員を改選し終つて濟生會病院眼科部長山崎順博士の「山崎式トラホー治療に就いて」の特別講演及び映畫等がある

相馬遠征

磐中チーム

濱三郡中等學校の野球大會は既報の如く來月二十一日相中グラウンドに開催されるが平商は都合に依り棄權磐中は山本教諭引率の下に出場中、相中とリーグ戦を行ふ事になつた磐中の出場メンバー左の如く

瀨芳田山成三藤代木

長水河秋水遠矢鈴

投捕一三遊左中右

第二齒磨教練 平第一小學校では衛生週間の催しとして今十九日全校生徒齒磨教練を行つた

進學希望打合 平第一校は今十九日午後一時から早くも今年度上級學校入學希望兒童の保護者會を開き種々協議した

衛生視察研究 縣下各小學校の衛生視察研究會は今秋九、十の兩月二ヶ所に於て開催されるが本

郡は十月二十一日平第一小學校に開かれ體格の向上並に疾病異常の豫防治療に關する具體案に就いて調査研究される事になつた

軍事教練會議

警中の大井川配屬將校始め各教官及び平商の麻原教官は今十九日双葉中學校に開かれ濱三郡中等學校の軍事教練會議に出席の爲め平發午前六時で出張した

消防幹部視察

平町消防組幹部は恒例の他地消防施設視察のため明廿日、

不二タクシ

五日間の豫定で名古屋、一ノ宮、金澤、伊勢方面に出張する

祝賀野球大會

小名濱町体育聯盟は七月初旬舉行される同町忠魂碑除幕式當日祝賀の野球大會を開く準備中である

二等局長會議

平郵便局管内三等局長會を七月一日平局樓上に開き保險事務の打合せを行ふ

平町人事

回出

△南町一九當時内郷村大字宮字平太郎三一浦井智太郎氏五男智久さん

回死

△内郷村大字宮字平太郎浦井智久さん(一ツ)

凄い！元教員くづれ

舌先三寸の大芝居

でつちあけた假空の儲口

慾の亡劇一幕

慾の目のない世の諸々の人達にこれはまた手ひどい豪華ナンセンス劇一幕——去る十二日夜湯

豪遊した揚句に逃走

業郡龍田村の田地で一儲けしようとする誘ひ

困つた泥酔暴行男

留置場で威る

本町料理店、カフェー等を片ツ端から飲み歩き札ビラを切る男を平署が暴動不審で引致取調べた處、當初は茨城縣多賀郡磯原町資産家の伴とか田地購入に二百圓を所持して契約に來たとか自供して係官を煙にまいてゐたが申立に曖昧の点あるため嚴重追求した結果、前記自供は全く偽りで昭昭九年五月中宮城刑務所を五ヶ年の刑を終いて出所した東白河郡宮本村字論田強姦致傷並に殺人未遂前科二犯の元教員くづれ藁谷紫郎(三)と判明、左の如き巧妙に人の慾心を利用した諷刺的詐欺事實を自白した

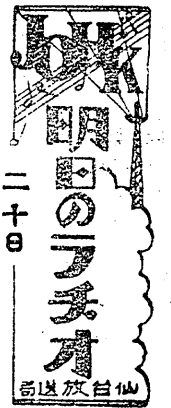
内郷村大字綴無職縁正二(五)は十八日午後六時頃平町長橋町古物商清野方に泥酔して暴れ込み平署員に檢束されたが同人は泥酔暴行の常習犯で現在までも數回に亘つて長橋町地内で暴行を働いてゐたもので留置されてからも大聲で『武たかり野郎』等大變な騒ぎだつたが本十九日には酔もさめておとなしくなつてゐた

これは皮肉な

鶴と龜が相争ふ

平支部の公判廷に描く珍詠

平支部の公判廷に近く鶴と龜が現れ共に舞遊ぶでなく相争ふ話——龜さん事神谷村大字中神谷寺前三十六樋口龜太郎(三)は今年十九日眞木辯護士を代理人として平支部に同所の鶴さん事樋口鶴太郎(五)同人妻ヨシノ(四)を相手取り身分確認及



明日の天気

今晩は南東の風
小雨明日は東の風曇り

今晩の部

- 後六、〇〇 お話 百年後の世界はどうなるか 佐野昌一
- 後六、二五 基礎英語講座 鹽谷繁
- 後七、三〇 講演 満洲農民移民と農業青年
- 後八、〇〇 ラヂオドラマ 「爆音」友田恭助他
- 後八、三五 ピアノ獨奏

明日の部

- 「一八三六年以降のピアノ曲」クロイツァー(桃谷中繼)
- 後九、〇〇 小唄 金子千恵子
- 後九、一〇 今日の漫談 ラツキーセブン
- 後九、三〇 時報 ニュー！
- 明日の話題 氣象通報 番組豫告

ドスを揮つて

再三友人にタカル

悪どい職工檢舉さる

平町月見町佐藤職工場職工同町鎌田町居住高島吉平(三)は悪どい恐喝罪で十八日平署に檢舉されたが同人は常にドスを携帯して街頭でタカリを行つてゐたもので發覺の探察は昨十八日夜九時半頃平署の窓口へ青くなつて「悪い友達を捕いて下さい」と飛び込んだ同町七丁目河田職工場職工中神豊居住樋口倉次郎(二)から前後數回に亘つて倉次郎が中神谷の自宅への歸途を擁して脅迫五十錢、一圓と捲き上げてゐたもので拒絶すれば短刀で脅かされるので思ひ餘つて平署に駆け込んだことから發覺したもので他に餘罪ある見込で追求中

大男二人

ケチナ恐喝 泥酔檢舉で發覺

内郷村大字宮安濟茂吉(三)茨城縣多賀郡花川村生れ折笠西松(二)の兩名は昨十八日夜九時半頃内郷村大字綴居侵入罪として略式罰金二十圓に處された

夜這ひ男

罰金處分

内郷村大字白水字濱井場電工今勇(三)は去月十三日深夜同村大字綴字堀坂阿部友さん方に忍び入り同人の娘サダ(二)に怪しき振舞に及ばんとした所を發見され今十九日平區中島判事から住居侵入罪として略式罰金二十圓に處された

養子殺し

近く公判

既報去る五月四日沸騰生活苦から母子心中を企て就寢中の幼児を細紐で絞殺自分が出双で咽喉を突刺し死なんとしたが果さなかつた内郷村大字宮字瀧五六ノ三三立織兼吉妻薄井シ(三)に係る殺人事件は過般豫審終決陪審裁判に附されたが此程辭退したので來る二十四日午前九時から平支部で中島裁判長係り香西、野木兩判事陪席、清田檢事立會、松野尾辯護士列席の下に開廷される事になつた

滿洲開拓に起つ

平町鈴木君渡滿

平町鎌田町鈴木芳正(町會鈴木光吉氏二男)君(三)は昨年四月來盛岡第一拓殖修練所に入所専ら滿洲方面に

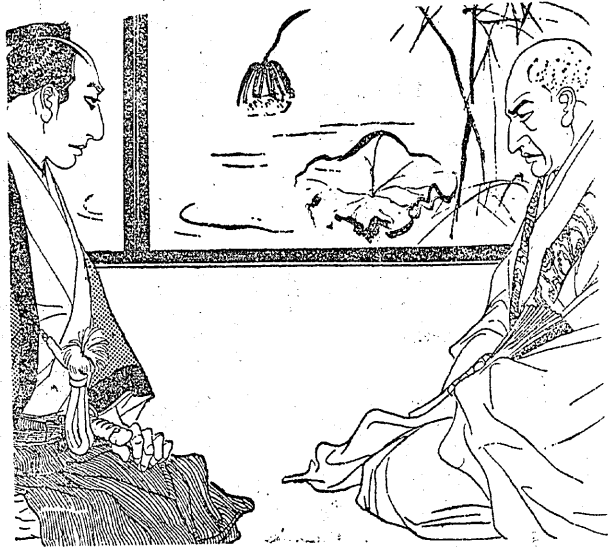
- 球場中繼
- 後六、〇〇 うたのおけいこ
- 後六、二五 趣味講演「武將と佩刀」前田稔晴
- 後七、三〇 子供と家庭の夕ラヂオ聯曲「新太閣記」一齊唱2童話劇3浪花節(早川燕平) 4長唄(杵屋六他)5物語(栗島狭衣) 6琵琶(山元旭錦)
- 7ラヂオドラマ(野澤英一他) 8歌謡曲(さみ榮)
- 9ラヂオドラマ(7に同)
- 後九、〇〇 時事解説「けふから實施された商工組合中央金庫法について」村瀬直養



繞る瓦解の謎

悟道軒圓玉 (作)
丸尾至陽 (畫)

一五一 山岡と義観
山岡鐵太郎は西郷先生のいふことを聞かれて山「彰義隊を上野に引き入れしは覺王院觀のいたせしこととござる、さすればこの義観を説きその承諾を得ぬうちは彰義隊を解散なすしめることなすまい」西「義観の偉物なることはわしもよう存じて居る、あんなの力で義観を説き伏せてくだされ、た、かひして彰義隊を討伐いたすは容易ことではあれど、兵をうごかすは穩かでないの、あんなの力を以て一日も早く彼等が山をくだるやうしてくだされ」



山「承知いたしました義観は曲者なれば拙者の申すことを聞いて承引いたすやまたそれに反抗いたすかそれは知りたきことであるが兎も角談判して見ませう」かういつて山岡君は上野に出て来て本坊にて覺王院義観に會見した、この義観は宮様の信任あつく、上野三十六坊の支配をいたし居る、しからばその權勢も偉大なものです、表面は至つて柔和、それ故紳名してこれを猫僧正と申した、顔も

々にて御面會いたす、何時も御繁昌にて恐悦至極山「僧正にもお變りなく大慶に存する、さて今日拙者當山に參つたは總督府の命により……」義「ハ、ア、總督府の命をふくんで參られたか、それは御苦勞なこととござる、してその御用は」山「何がために當山には彰

義隊が居らるゝか、まづそれをうけたまはりたいたい」義観これを聞くとアハ、と打笑ひ義「これは異なことを問はれるの、その様なことで貴公はこの御山に參られたか當山には宮様がおはします又徳川家御異代の墳墓もござる、それを警衛いたすために精忠の人々これに集まり居る、それは御山を警衛いなすためとござる、それが良うないかの」山「貴僧も知られるごとく

ひを生ずるであらう、さすれば水戸に謹慎いたし居る慶喜公の御ためにも成るまい」義「否々、誰が命令したともなく期せずしてここに集めたした、最初は前の將軍家を守護いたすためであつたが、水戸に御退去なされて以來當山にある東照宮代々の神靈とまた神にも等しき宮様を守護いたし居る他に深き理由はござらぬ、これが何といたしたな」と笑をふくみながら申したが、山岡君を愚弄してゐるやうです

前の將軍慶喜公には伏見鳥羽の戦やぶれてより江戸に引きあげたまひ當山の大意院に入りひたすら恭順の意を表され、今度水戸に退去なされて謹慎いたし居る、しかるば何人の命令によつて多くの兵どもこれに屯集いたし居るか、かく大勢集めたし居らば官軍は前將軍の内命による……と疑

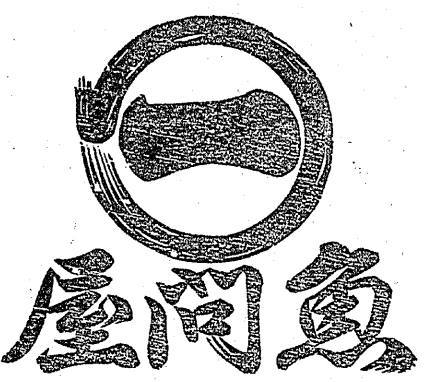
山「しかし大勢これに屯集いたし居るは官軍に疑惑をいだかしめる原因となことと思ふ、イヤすでに官軍はうたがひ居られます、よつて貴僧よりこの事を達し今日にも解散いたすやうお取計らひください」義「それはこまりましたの拙僧より解散の命をつたへるとも血氣の人々としてそれには應じまい、また拙僧は三十六坊の取じまりをいたし居るものなれば、寺院に關したることなれば拙僧の威力も活動いたすであらうが彰義隊を解散せしむる程の威光はござらぬ、よつてこの儀はおうけいたすことはならぬ、平におことはり仕る……」

義「それが何れ程の功績であるか、アハ、」と笑つたが山岡君もこれにはおどろいた。

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

干やなぎ
味美 鯉鹽から
當店特製 鯉節



榮盛賀志
番三一二話電 目丁四平

和漆器と家具は
親戚一同吉

父丹野榮三郎儀病氣の處療養不相叶昨十六日午後八時死去仕候間此段御通知申上候
追而葬送の儀は六月二十日午後二時自宅出棺大錦青雲院に於て佛式により相營可申候
昭和十一年六月十七日
福島縣平町二丁目
喪主 根本善吉
親戚一同吉

九ミリ半
ポニイ
小型活動寫眞機
改良された前進號
撮影機 ¥ 25.00
映寫機 ¥ 24.00
(カタログ進呈)
平二・電3
西村屋藥局カメラ部